インドネシア水道に係る情報収集 No. 200101W

検索サイト Google 実施日 2020/1/12 実施者 T. Masuoka

検索方法:「Indonesia Water supply」で検索

URL:

https://www.thejakartapost.com/life/2020/01/02/where-does-our-drinking-water-come-from-a-trip-to-aquas-lido-factory-finds-out.html

標題:

Where does our drinking water come from? A trip to Aqua's Lido factory finds out

題名;我々の飲料水はどこから来るの? アクア社リド工場への旅。

初めに;「ミネラルウォーターには、水中に含まれるミネラルの種類と量に依存する 風味がある。」ボトル入りミネラルウォーターのフレーバーは、記者が リド工場を訪問した時に話題となったトピックの1つ。

〇インドネシア最大の飲料水供給会社の一つである Aqua の主要な水源である湧水施設を 訪問した際のレポート。

☆訪問したリドエ場概要;西ジャワのリドにあり、46年前に建設され、他の地域の ボトリング工場にも水を供給している。

1. 水源について;

リドには5つの水源があり、アクアはその内3か所を利用、ソース1,4,5と呼称。 ソース5は、深さ50メートル、流量は18リットル/毎秒。

2. アクア社の水源の保全活動について

ソース4から、アクアは周辺の2村に水を供給し、料金を請求しているが、それらは、村人が結成している清浄水管理グループ(非営利団体)の費用に充てられている。 また、電気料金と税金もアクアが負担。

- →水源の持続可能な維持には、山の集水域の多くの保全管理が必要なため。 その他の水源の村についての水源保全活動についても紹介。
- 〇ボゴール農業大学 (IPB) 講師のナナ・ムルヤナ氏は次の様に述べている。 アクアが使用している湧水は 2,000 年から 3,000 年前のものであり、森林の保全は 地下水を将来にわたって維持するのに非常に重要である。

備考